

2024 年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科 名 ファッション流通科 1 年	単 位	3 単位
科目コード	科目名 ファッションビジネス	授業期間	通年

担当教員(代表)：及川 あい	共同担当者：佐草 勇樹／薫森 三義
----------------	-------------------

【授業概要・到達目標・レベル設定】

ファッション業界における基礎知識 (FB の変遷、産業構造、流通の仕組み等) の十分な理解を目標とする。
また、各ジャンルでのトピックスを盛り込みながら、変化の激しいファッション業界に対応するための思考力を養う。
企業コラボレーションではテーマに沿った企画立案をし、プレゼンテーションを通し企画力・発信力を向上する。

【授業計画】(全 42 コマ)

ファッションビジネスとは	2	・ファッションビジネスにおけるファッションの特性を理解する ・ファッションビジネスの定義を理解し、それに求められる資質を理解する
ファッションビジネスの変遷	4	・1950 年代～1970 年代 ・1980 年代～2010 年代 ・今、知っておくべきファッションビジネストレンド ・今後を予測してみよう
産業構造・流通・生産・職種	4	・アパレル業界の産業構造を知り、各産業の役割や動向、業界のサプライチェーンの今と変化を理解する ・モノや情報がどのように消費者に届くのか流通の仕組みや構造を理解しする ・生産に関わる仕事領域と貿易の基礎知識を学ぶ、業界内外の職種の特徴と業務を産業構造を通して理解する
【前期コラボレーション】 プロモーション企画演習 ◆ラフォーレ原宿	17	《愛と狂気のマーケット》に向けたプロモーション企画演習。 リサーチ・企画提案・プレゼンテーションの企画立案の基本を体感する。 ①目的や目標を明確にしたリサーチ力向上 ②リサーチ結果をもとにした分析・提案力の向上 ③コミュニケーション力向上 ④プレゼンテーション力向上
前期末試験説明・対策	1	・前期授業振り返り
経営と情報活用	2	・アパレル業界における経営とプロモーションに関する基礎知識を理解する ・ファッショントレンドが生まれるまでの情報の流れを理解する
ファッションマーケティングと ファッションマーチャンダイジング	3	・マーケティングの基礎知識を理解する ・マーチャンダイジングの業務領域と役割を理解する、VMD の役割と手法を理解する
計数管理	2	・ファッションビジネスに用いられる数字(計数)を知り、数字とビジネスのつながりを理解する ・計算演習を通じて数字からの現状分析や数字から課題などを読み解く
ファッション販売	1	・販売の役割を知り、販売員と店舗の在り方を再確認する
企業とルール	1	・社会における一般常識としての会社の仕組みや規定、ルールを理解する
総復習	1	ファッションビジネスの基礎まとめ

【評価方法・対象・比重】

S～C・F 評価

・出席状況 20% ・レポート/プレゼン資料 40% ・前後期試験 40%

主要教材図書 文化ファッション大系 改訂版ファッション流通講座①ファッションビジネス 流通基礎編

参考図書

その他資料

記載者氏名 及川 あい

2024 年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科 名 ファッション流通科 1 年	単 位	1 単位
科目コード	科目名 ビジネスコラボレーション演習	授業期間	通年

担当教員(代表)：及川 あい

共同担当者：佐草 勇樹／薫森 三義

【授業概要・到達目標・レベル設定】

テーマに沿った企画立案をし、プレゼンテーションを通し企画力・発信力を向上する。
また、各ジャンルでのトピックスを盛り込みながら、変化の激しいファッション業界に対応するための思考力を養う。

【授業計画】(全 14 コマ)

【後期コラボレーション】 社会的課題を発見・理解し ファッションを通して発信する ◆SHIBUYA109	14	企業との取り組みを通し、社会的課題への理解を深め、自身の感性をふまえて課題解決に向けた発信・提案をする。 SHIBUYA109 渋谷店でのエキシビションを想定し、クライアント・ターゲット、コンセプトを設定する。 ①クライアントが求める企画立案 ②目的・目標を明確にしたリサーチ ③リサーチ結果をもとにした分析・提案 ④感性と理論の視点を持った企画提案 ⑤商品企画を活かすコーディネート撮影 ⑥プロモーションに必要な PC スキル ⑦プレゼン力の向上 プレゼン終了後、フィードバックを行う。 ※他科目と連動させ相乗効果を狙う 【アパレル商品構成】 ・商品デザイン／作品製作 【マーケットリサーチ】 ・目的に合ったリサーチ方法
---	----	---

【評価方法・対象・比重】

S～C・F 評価

・出席状況 20% ・レポート/プレゼン資料 80%

主要教材図書 作成プリント

参考図書

その他資料

記載者氏名 及川 あい

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科1年	単 位	4単位
科目コード		科目名	アパレル商品知識	授業期間	通年

担当教員(代表)：徳満真紀	共同担当者：及川あい
---------------	------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】 ●商品のアイテム名、ディテール、商品の計測などの基本を学び、市場調査、アイテム分析、アイテム研究につなげる ●店頭・オンラインでの販売、その他の職種で応用できるよう、各アイテムに分けて店頭での商品の見方や情報収集の基本を学び、まとめる力をつける
--

(授業計画)	アパレル商品知識	通年4単位 (56コマ)
1 導入	2コマ	アパレル商品知識授業内容、単位、評価について
2 スカート	9コマ	商品知識、アパレル商品と消費者(品質表示、アパレル商品のサイズ表示)概説、商品分析、小テスト
3 パンツ	8コマ	商品知識、アパレル商品の総論、概説、商品分析、小テスト
4 ボトム市場調査	6コマ	スカート、パンツ市場調査(エリア/ブランドは自由 個人で調査しプレゼン)
5 シャツ・ブラウス	7コマ	商品知識、市場調査、商品分析、小テスト
6 ジャケット	7コマ	商品知識、市場調査、商品分析、小テスト
7 トップス市場調査	6コマ	シャツ・ブラウス、ジャケット市場調査(個人で調査し内容)
8 ワンピース・ドレス	3コマ	商品知識
9 デニムウェア	3コマ	商品知識
10 ニットアウターウェア	3コマ	商品知識
11 柄	1コマ	商品知識
12 学年末試験試験範囲説明/1年振り返り	1コマ	小テスト解説説明

【評価方法】	S・A・B・C・F評価
・出席状況	20%
・授業への取り組み(小テスト・レポート(市場調査・アイテム分析)、プレゼンテーション(市場調査))	40%
・試験(中間試験・学年末試験)	40%

主要教材図書	文化ファッション大系 改訂版ファッション流通講座②コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ(商品知識) 文化服装学院編 学校法人文化学園文化出版局
参考図書	・ファッション辞典 FASHION、DICTIONARY 文化出版局 ・服飾図鑑改訂版 GUIDE TO FASHION DESIGN RERSION VERSION アイテム/ディテール・スポーツウェア/ アクセサリー2050 アイテム 文化服装学院研究企画委員会・編文化服装学院ファッショントレンド研究グループ・改訂 BY BUNKA FASHION COLLEGE 学校法人文化学園文化出版局 ・ファッション流通科作成のプリント
その他資料	

授業の特徴と担当教員紹介	担当教員紹介	文化服装学院	専任教授	文化服装学院	専任講師
--------------	--------	--------	------	--------	------

記載者氏名	徳満真紀
-------	------

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科 1 年	単 位	7 単位
科目コード		科目名	アパレル商品構成	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：澁谷摩耶

共同担当者： 佐藤明彦

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- 流通全般に必要なアパレル商品の基礎となる服の構造・仕様を、実物制作を通して理解させる。
(制作物：スカート・パンツ・シャツブラウス・アップサイクル)
- 制作した作品を使ってコーディネートを組み、発表をする。

【授業計画】

アパレル商品構成 通年 7 単位 (95 コマ)

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 1 導入 | 6 コマ | 用具説明、採寸
手縫いの基礎
職業用ミシン・ロックミシン操作法、ミシン練習、アイロンの使い方 |
| 2 ギャザースカート | 9 コマ | パターン、実物制作、発表会 (ミシン練習を兼ねて簡単ソーイング)
直線ミシンの使い方
ロックミシンの使い方
縫い代付きパターンとは
裁断・印付けの方法 (地直し)
裾の縫い方
ウエストゴムの入れ方 |
| 3 装飾テクニック A | 2 コマ | スカートのアレンジ (フリル、レース付け等) |
| 4 パンツ | 24 コマ | パターン、実物制作、発表会 (パンツの構造を理解する)
接着芯について
ダーツ縫い
ポケット付け
パンツの前開きファスナーの付け方
裾の縫い方
ベルトつけ・ホックつけ |
| 5 装飾テクニック B | 2 コマ | パンツのアレンジ (スタッズ付け、ハトメ加工、ダメージ加工、マチ付け等) |
| 6 シャツブラウス | 27 コマ | パターン、実物制作、発表会 (シャツの構造と理解する)
ヨークの縫い方
前端的縫い方
袖の縫い方
衿の構造・縫い方
ボタン付け・足つきボタン・スナップ |
| 7 パターンメイキング | 2 コマ | パターントレース、縫い代付け |
| 8 部分縫い | 3 コマ | ウールの扱い、手縫いテクニック
普通まつり・流しまつり・千鳥がけ・奥まつり・根巻ボタン付け・スナップつけ |
| 9 コラボレーション | 14 コマ | 古着や商品を使ったアップサイクル
ニット・デニムのほどこき方
ニット素材の特徴 |
| 10 装飾テクニック C | 6 コマ | シャツのアレンジ
(ドロースtring、シャーリング、パイピング、レース付け、巻きロック、刺繍、ペイント等) |

【評価方法】 S～C・F 評価 ・出席状況 15% ・授業への取組み 15% ・作品完成度 40% ・発表会（コーディネート含む） 30%	
主要教材図書	文化ファッション大系 改訂版ファッション流通講座①コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ（商品構成） 文化服装学院編学校法人文化学園文化出版局
参考図書	ソーイングで困ったときのメーキングナビ Q&A 文化出版局
その他資料	担当教員作成サブテキスト
記載者氏名	澁谷 摩耶

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科 1 年	単 位	3 単位
科目コード		科目名	ファッションコーディネート	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 木本 晴美	共同担当者 : 夏目 幸恵 野口 恭子
------------------	---------------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
時代への適応力を持ち合わせ、客観的に捉えたファッションコーディネートの提案能力を養う。
実物を使用して、実践的に取り組みながら学習することを目標とする。

【授業計画】

- ・ファッションコーディネートの基本的な知識と技術・・・・・・2 コマ（講義 2 コマ）
- ・ファッションイメージに視点を置いたコーディネート・・・・・・10 コマ（講義 3 コマ 実習 7 コマ）
（クラシックイメージ／エレガントイメージ／ロマンティックイメージ／スポーティブイメージ／
エスニックイメージ／マニッシュイメージ／モダンイメージ／アヴァンギャルドイメージ）
- ・ライフスタイルに視点を置いたコーディネート・・・・・・6 コマ（講義 2 コマ 実習 4 コマ）
（ライフシーン別コーディネート 行事イベントコーディネート）
- ・アクセサリーに視点を置いたコーディネート・・・・・・11 コマ（講義 3 コマ 実習 8 コマ）
（イヤリング／ブローチ／リング／帽子）
- ・カラーに視点を置いたコーディネート・・・・・・10 コマ（講義 3 コマ 実習 7 コマ）
（フォカマイユ／コントラスト／セパレーション／アクセント／トーンオントーン／
トーンイントーン／グラデーション／マルチ）
- ・ファイルまとめ 提出・・・・・・1 コマ

合計 40 コマ

【評価方法】

S～C・F 評価

評価基準：学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック 演出編

参考図書 なし

その他資料 なし

授業の特徴と担当教員紹介

【担当教員】 木本 晴美 夏目 幸恵 野口 恭子

記載者氏名 木本 晴美

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科 1 年	単 位	2 単位
科目コード		科目名	マーケティングリサーチ	授業期間	(通 年)

担当教員(代表) : 山口容子	共同担当者 : 李奕微
-----------------	-------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ・ ショップや街などの調査を通してリサーチ力を身につけさせるとともに、「調べる・見る・聞く」というリサーチの基本を修得させる。
- ・ ファッション産業の構造を理解し、業態別にリサーチを行い、それぞれの特徴を理解する。
- ・ 目的に合わせたリサーチを実践し、得られた情報を分析し、自分のキャリアに結びつけることを目指す。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

【通年 : 29コマ】

1. マーケットリサーチとは／マーケティングの基本／リサーチの基本 (講義・演習1コマ)
2. 「聞く」リサーチ実習 (講義・実習×1コマ) (発表1コマ)
3. 市場調査の基本(PEST/3C/SWOT) (講義×1コマ)
4. マーケティングSTP (講義・実習×1コマ)
5. ターゲティング、ペルソナ (講義・実習×1コマ)
6. ライフスタイルマップ演習 (実習×1コマ) (発表1コマ)
7. コンセプト (講義・実習×1コマ)
8. マーケティングの4P/4C (講義・実習×1コマ)
9. 企業ショップ(ブランド)リサーチ (講義・実習×8コマ) (発表×2コマ)
10. プロモーション戦略ミックス (講義・実習×1コマ)
11. プロモーション戦略ミックス (講義・実習×1コマ)
12. 業態リサーチ(百貨店、SC駅ビル、SCファッションビル、セレクトショップ、古着屋、量販店) (講義・実習×5コマ)
13. 業態リサーチ (発表準備・発表×2コマ)
14. マーケットリサーチ1年間のまとめ (講義・資料まとめ×1コマ)

【評価方法】

- ・ S～C・F評価
- ・ 評価基準 : 学業評価 80%、授業姿勢 20%

主要教材図書	文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑫ ファッションビジネス 文化服装学院編
参考図書	なし
その他資料	配布プリント

授業の特徴と担当教員紹介

- ・ 講義で学んだことを「調べる・見る・聞く」というリサーチの実践を通して、マーケティングの基礎であるリサーチの重要性と実施を身に着けることができる。また、実習を通して業態別の特徴の理解や、就職先企業を知り研究する機会となっている。

山口容子

- ・ 文化学園大学短期大学部専攻科研究生卒業後、文化服装学院に就職。2020年3月社会情報大学院大学 広報・情報研究科卒業 広報・情報学修士(専門職)取得。マーケティングを専門科目として担当。

李奕微

- ・ 文化ファッション大学院大学ファッションビジネス研究科ファッションマネジメントコース修了後、文化服装学院に就職。ファッション流通科専任講師。

記載者氏名	山口 容子
-------	-------

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	KBI	科 名	ファッション流通科1年	単 位	2単位
科目コード		科目名	ファッション色彩	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：三木ゆか	共同担当者：落合里美
---------------	------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

ファッション流通の色彩に関する基礎的な技術や知識を、演習を中心にしながら習得する。ファッション色彩能力検定3級に対応。テキストの内容に沿った講義や実習プリントの学習を通し、色彩の基本的な知識、配色の基礎、ファッションカラーコーディネーションのセオリーなどを理解し、ファッションの現場で活用できる能力を身につける。

【授業計画】

1. 導入 色について 〈講義 1コマ〉
2. 色の三属性 色の三属性(色相・明度・彩度)
等色相面/色立体
Hue & Tone システム 〈講義および演習 5コマ〉
3. 配色の基礎 色相を基準とした配色
トーンを基準とした配色 〈講義および演習 6コマ〉
4. ファッションカラーコーディネーション フォ・カマイユ配色、トーン・イン・トーン配色
トーン・オン・トーン配色、グラデーション配色
コントラスト配色
セパレーションカラー、アクセントカラー 〈講義および演習 4コマ〉
5. 色彩構成の基礎 シンメトリー/アシンメトリー
レピテーション/グラデーション 〈講義および演習 2コマ〉
6. 色彩の理論(テキスト『ファッション色彩1』に沿った、ファッション色彩能力検定試験3級に対応する学習)
1章「概論－色彩のはたらき」/2章「色彩の体系」/3章「色彩理論－基礎」
4章「色彩の技術」/5章「ファッション産業と色彩」 〈講義 7コマ〉
7. パーソナルカラー 4シーズンのカラーパレット
4シーズンの特徴
パーソナルカラー診断 〈講義および演習 3コマ〉

【評価方法】

S～C・F 評価

前期試験の得点、F 色彩能力試験3級合否30%、提出物の評価40%、出席、課題の提出状況など授業態度30%

主要教材図書 『ファッション色彩1』 (文化出版局)

参考図書

その他資料 ベーシックカラー140・B5判、ベーシックカラー140・B8判(日本色研事業株式会社)、カラーチャート140

授業の特徴と担当教員紹介

カラーコーディネーターのキャリアを活かし、ファッション業界の現場でビジネススキルとして活用する「カラーコーディネート」の習得を目指す授業を実施。

記載者氏名 三木ゆか

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科 名 ファッション流通科 1年	単 位 2
科目コード	科目名 アパレル素材論	授業期間 通年

担当教員(代表)：野口 美千代	
-----------------	--

<p>概要（教育目標・レベル設定など）</p> <p>アパレル製品の主な素材である布地とそれを構成する繊維、糸、またそれらの整理、仕上げ、染色加工等に関する基礎知識について、「講義」「実習」を通して学習する。さらに、テキスタイル及びアパレル業界のつながりや現状とも関連付けられるようにする。</p>

<p>【授業計画】</p> <p>テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概論 1コマ(講義及び実習) アパレルとは、アパレルの素材、アパレル・テキスタイル産業 「実習」服装調査など 2. 繊維 15コマ(講義及び実習) 繊維とは何か、繊維の分類 繊維の各論 天然繊維(綿・麻・毛・絹 他) 化学繊維(再生・半合成・合成 他) それぞれの歴史、種類、形態、特徴、加工、用途 等 「実習」精練漂白の効果 繊維の鑑別(呈色法・顕微鏡法・燃焼法) 梳毛織物と紡毛織物の区別など 3. 糸 3コマ(講義及び実習) 糸の構成・構造(紡績糸・フィラメント糸・糸の撚り・糸の太さ) 糸の種類(素材別・形態別) 「実習」糸の分類、糸の構成など 4. 布地 7コマ(講義及び実習) 布地の種類、選択 織物 織物の種類(組織・構造・特徴・用途 等) 三原組織・重ね組織・パイル組織・紋組織 他 「実習」織物の模型作製、組織図、織物の分類など ニット ニットの種類(組織・構造・特徴・用途 等) たて編み・よこ編み 5. その他の素材 2コマ(講義及び実習) 加工布・その他

<p>評価方法</p> <p>S～C・F評価 評価基準:学業評価 80% 授業姿勢 20%</p>

<p>主要教材図書</p> <p>文化ファッション大系 改訂版・服飾関連専門講座③「アパレル素材論」文化服装学院編 文化出版局 「ワークブック アパレル素材論」文化服装学院 文化出版局</p>
--

参考図書 なし

その他資料 「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

<p>授業の特徴と担当教員紹介</p> <p>授業の特徴：アパレルの素材に関し、ファッションと結びつけながら学習する。</p> <p>担当教員紹介：文化服装学院卒業、文化服装学院非常勤講師</p>
--

<p>記載者氏名 野口美千代</p>

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科 1 年	単 位	2 単位
科目コード		科目名	ファッション史	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：原田 弘美	共同担当者：三宅 真未
----------------	-------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

古代から現代まで西洋服飾の変遷を歴史的背景、文化的背景と結びつけながら解説します。
各時代の美術や建築などの様式美と共に服飾の特徴を学び、現代ファッションとの関連性にも注目しながら理解を深め、その知識をファッション業界で活かすことを目標とします。

【授業計画】

講義授業 / スライド、映像資料使用

1. オリエンテーション (1 コマ) 授業概要の説明
2. 服飾の起源 (1 コマ) 衣服の起源
3. 服飾博物館見学 (1 コマ) ※見学後レポート提出
4. 古代の服飾 (1 コマ) メソポタミア、古代エジプト、古代ギリシャ、古代ローマの服飾
5. 中世の服飾 (2 コマ) ビザンティン、ロマネスク、ゴシックの服飾
6. 近世の服飾 (6 コマ) ルネサンス、バロック、ロココの服飾
7. 前期復習 (1 コマ) 前期小テスト
8. 近代の服飾 (5 コマ) 第一帝政、王政復古、第二帝政、第三共和制時代の服飾
アール・ヌーボーの服飾
9. 現代の服飾 [1] (5 コマ) 20 世紀初頭、アール・デコの服飾
1930 年代～1950 年代の服飾
10. 現代の服飾 [2] (3 コマ) オートクチュールからプレタポルテへ
1960 年代～1980 年代の服飾
11. 後期復習 (1 コマ) 後期小テスト
12. まとめ (1 コマ) 1990 年代～現在の服飾、まとめ

【評価方法】

S～C・F評価 学業評価・・・85% 授業姿勢・・・15% ※左記を目安に総合的に評価します

主要教材図書 「文化ファッション大系 服飾関連専門講座 ⑪ 改訂版・西洋服装史」、ファッション辞典(文化出版局)

参考図書 折りに触れ紹介します

その他資料 なし

授業の特徴と担当教員紹介

実物資料や、画像、映像資料などを盛り込み、幅広くファッションの歴史を学ぶ授業。

三宅真未・・・2022 年より文化服装学院非常勤講師

原田弘美・・・1994 年より文化服装学院非常勤講師 他に「染織文化論Ⅱ」を担当。

記載者氏名 原田 弘美

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科 名 ファッション流通科 1年	単 位	1単位
科目コード 500800	科目名 ファッションデザイン画	授業期間	前期

担当教員(代表)：坂本真由美	共同担当者： 澤田石 澄子
----------------	---------------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

現在のアパレル業界で流通している基本的なファッションアイテムを中心に衣服を明確に描く技術を学習する。
マーカーを使用した素材表現を習得し、ファッションデザイン画の表現力を養う。

【授業計画】 (13コマ)

1. オリエンテーション、8頭身プロポーション (1コマ)

- (1) デザイン画の必要性を知る
- (2) 8頭身プロポーションを理解しポーズに応用

2. 着装表現「スカート」 (1コマ)

ベーシックなスカートの描き方を練習

3. マーカテックニック (1コマ)

マーカーの使用方法を習得する

4. 着装表現「パンツ」 (1コマ)

ベーシックなパンツの描き方を練習

5. 素材表現 (1コマ)

マーカーを使用した素材表現を練習

6. 製品図 (3コマ)

- (1) 製品図の基本的な描き方を習得する
- (2) オリジナルの製品図を描く

5. 着装表現「シャツブラウス」 (1コマ)

ベーシックなシャツブラウスの描き方を練習

6. 着装表現「ニット・アウター」 (1コマ)

ベーシックなアウター・ニットの描き方を練習

7. 着装表現「まとめ、コーディネート」 (3コマ)

これまで習得した素材表現をもとに上下コーディネートを構成し着装画として表現する

【評価方法】

S～C・F評価／評価基準：学業評価80%、授業姿勢20%

主要教材図書 文化ファッション大系服飾関連専門講座④ ファッションデザイン画
参考図書 なし
その他資料 なし

記載者氏名 坂本真由美

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科1年	単 位	2単位
科目コード	504500	科目名	コンピューターワーク	授業期間	(通年)

担当教員(代表)：高橋 翼	共同担当者：塚田 大祐
---------------	-------------

<p>【授業概要、到達目標・レベル設定】</p> <p>オフィス系及びグラフィック系のソフトの基本操作を学びながら、目的・用途に応じた使い分けを可能にし、表現方法に広がりを持たせることを目標とする。</p> <p>・グラフィック系ソフト: Adobe Illustrator / Photoshop ・オフィス系ソフト: Microsoft Excel / PowerPoint</p>
--

<p>■オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教室利用の注意事項、ログイン方法、タイピング練習など <p>■PowerPoint</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ツール基本操作、スライドの作成、画像の利用、アニメーション・画面切り替えの設定など <p>■Excel</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表作成および四則演算、基本関数、グラフ作成など <p>■Photoshop</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 画基本操作、画像の切抜き方法（マスクの理解）と画像合成 ● 各種画像フォーマットのデータ保存など <p>■Illustrator</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本操作（図形描画、文字入力、着色、図形の変形、レイヤーの理解など） ● 図形を組み合わせたイラストの作成 <p>■産学プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ポスター、カタログ、DM、パワポなどの資料作成など <p>■Photoshop / Illustratorの連携操作による課題制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 画像の配置とリンク・画像ファイルの管理方法の説明 ● 画像、図形、文字を組み合わせたレイアウトの基本と各種データ保存

<p>【評価方法】</p> <p>評価基準：学業評価70%、授業姿勢10%、出席率20%</p>
--

主要教材図書
参考図書
その他資料

<p>授業の特徴と担当教員紹介</p> <p>パソコン初心者であることを前提に、ソフトの基礎・応用を課題制作を通して習得することができる。</p> <p>塚田 大祐</p> <p>Web サイトディレクション・制作・運営、DTP によるカタログ、チラシ制作を手掛けながら、企業・大学・専門学校にて、Web デザイン・グラフィックデザイン・オフィスソフトの基本操作や目的・用途別の使用方法と表現方法についての授業を20年以上に渡り実施。</p> <p>高橋 翼</p> <p>デザイン事務所、デザイン専門学校学科長、アウトドアスポーツメーカーを経て現在に至る。ファッションやプロダクト、サステナブル分野を中心にデザイン活動、教育、ワークショップなど幅広く活動。</p>

<p>記載者氏名 高橋 翼</p>

科コード	科 名	ファッション流通科 1 年	単 位	1 単位
科目コード	科目名	ファッション英会話	授業期間	後期

担当教員(代表)：増田和香子	共同担当者：
----------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

初級程度の英文法を学んだ学生を対象に、文法の復習と口頭でのアウトプットを主な目標とする。ファッションを専攻している学生を対象としているため、ファッション関連の語彙を増すこと、ファッション関連の表現に接することにも重点を置いたプログラムとしている。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
Unit 1: Self-introduction	演習	1	Unit 13: Likes and dislikes (gerunds)	演習	1
Unit 8: The present tense (time and frequency)	演習	1	Unit 14: The modal verbs	演習	1
Unit 9: The past tense (Golden Week)	演習	1	Unit 16: Conjunctions	演習	1
Unit 10: The perfect tense	演習	1	Unit 15: Prepositions	演習	1
Unit 11: The future tense (will vs. be going to)	演習	1	Unit 17: Asking for and giving directions	演習	1
Unit 12: "wh" questions	演習	1	Unit 19: Comparatives	演習	1

【評価方法】平常点(出席、クラス参加)30%、授業中の小テスト30%、ライティング10%、プレゼンテーション30%の評価基準を用い、S～C・F評価をする。

授業の特徴と担当教員紹介

テキストは文化服装学院オリジナルのテキストを用い、文法事項やファッション関係の語彙をインプットする。

主要教材図書	<i>Essential English for Fashion Students</i> (文化服装学院編)
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名 増田和香子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科1年	単 位	1 単位
科目コード		科目名	TOEIC	授業期間	通年

担当教員(代表) : 三村 典召	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】 TOEIC テストでの 600～700 点程度の取得。 またスコアに見合うだけの英語力を身につける。

【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
コースと TOEIC の概要紹介	演習	1
接尾辞と品詞	演習	1
Part 1 解説と演習	演習	1
Part 2 解説と演習	演習	1
Part 3 解説と演習	演習	1
Part 4 解説と演習	演習	1
接頭辞と意味	演習	1
Part 5 解説と演習(1)	演習	1
Part 5 解説と演習(2)	演習	1
Part 6 解説と演習	演習	1
Part 7 解説と演習(1)	演習	1
Part 7 解説と演習(2)	演習	1
Part 7 解説と演習(3)	演習	1

【評価方法】 学業評価(50%)、授業姿勢(50%)

授業の特徴と担当教員紹介 TOEIC の出題形式に慣れるために、目標レベルにあったテキストでの問題演習を繰り返すことで、Part 毎の出題傾向を捉える。
--

主要教材図書 増補改訂版 はじめての TOEIC L&R テスト 全パート総合対策
参考図書
その他資料

記載者氏名 三村 典召

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科 1 年	単 位	1 単位
科目コード		科目名	中国語 (自由選択)	授業期間	後期 ()

担当教員(代表)：李 奕微	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ・中国語学習意欲の喚起と勉強方法の習得
- ・インバウンド向けに簡単な接客ができる言葉、文型の習得
- ・基本的なファッション用語、中華圏のファッションビジネスやマーケティング知識の紹介

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

◎ 発音練習

講義/演習 3 コマ

講義内容：筋肉の動きから説明し、「ピンイン」の読み方、使い方を指導します。挨拶など簡単ですぐ使える言葉を紹介しながら、「ピンイン」の活用と上達を目指します。授業後はクラスルーム経由で復習動画を配信します。

◎ 基本文型と基本会話表現 (代名詞・述語文・場所と方位表現・数詞・量詞・副詞・疑問文)

講義/演習 4 コマ

講義内容：基本的な文型と会話表現を紹介します。ファッション関連の言葉と会話例文を導入しながら基本文型の練習と活用をさせます。

◎ 時制のニュアンス (完了/経験/継続を表す助詞及び動作の持続態)

講義/演習 2 コマ

講義内容：ごく一般的な動詞を述語にする文について学習します。語順は英語に似て S.V.O. となりますが、英語と違い、動詞の語尾は人称・時制によって変化しません。また、熟語より単語の数が圧倒的に多いので、常用単語の覚えと運用をトレーニングすることに伴い、“了”“着”“過”と“正在”を使い、時制自製のニュアンスを練習します。

◎ ファッション用語紹介

講義内容：基礎中国語の授業の中に、ファッションに特化した用語(色/ファッション映画/アイテム名/素材/アパレル接客用語)の講義を加えます。

◎ 中華圏アパレル市場紹介

講義内容：基礎中国語の授業の中に、中華圏のアパレル市場について(映画/地域特徴/EC 市場/セール時期)の講義を加えます。

【評価方法】課題提出と授業反応(50%)：発音練習の録音をクラスルーム経由提出

テスト(30%)：授業中小テスト

授業出席率(20%)

主要教材図書	授業プリント 李 奕微編集
参考図書	「はじめての中国語」 Jリサーチ 石下景教著 「NHK ラジオ まいにち中国語」 NHK 出版
その他資料	「ファッション語彙集」 文化服装学院 (作成中)

授業の特徴と担当教員紹介

授業の特徴：筋肉の動きなどを詳しく説明しながら発音練習、復習録画配信、ファッションとファッションビジネス用語。
担当教員：台北教育大学(台湾)教育学部国民教育学科卒。実践大学(台湾)デザイン学部ファッションデザイン学科卒。
文化ファッション大学院大学ファッションマネジメント専攻ファッション経営管理コース修了。
2016 年より文化服装学院ファッション流通科教員。

記載者氏名 李 奕微

2024 年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科 名 ファッション流通科 1 年	単 位	2 単位
科目コード	科目名 自由研究	授業期間	後期

担当教員(代表)：夏目幸恵	共同担当者：2=佐藤明彦、3=及川あい、4=徳満真紀、5=澁谷摩耶
---------------	-----------------------------------

概要(教育目標・レベル設定など 200 字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

1:映画からのスタイリング研究

⇒映画のファッションからコーディネート进行分析し、オリジナルのスタイリングを提案しファッション業界としての意識の向上をはかる

2:アパレル製品の広告研究

⇒昨今のアパレル製品における売上アップのメイン課題となっている広告についての意識の向上をはかる

3 ファッション流通科 1 年、授業で学んだ学習を基礎とし専門職業人を目指すものとしての意識の向上をはかる
(進級コースや将来の職業選択、キャリア形成のための自己学習)

【授業計画】

1.自由研究導入とテーマについて・講義・実習・レポート(2 コマ)

1 自由研究テーマ、レポートの書き方やまとめ方、プレゼンについて

(レポート制作条件:A4 サイズ/タテ)

2 自由研究テーマづくり(各担任との話し合いの上で、各自の将来のステップアップに繋がるテーマを決定)

【A】【B】【C】の中からどれか 1 つを選ぶ

2.自己学習・研究・発表会資料作り・合同プレゼン・講義・実習・レポート・プレゼン(28 コマ)

1 テーマに合わせて研究を行いレポートをまとめる

2.発表資料制作、プレゼン準備

3 プレゼンテーションクラス内発表会

・各クラスにて、研究内容報告・プレゼンテーション(1 人 3 分程度)

・プレゼンテーションデータはパワーポイント、Google スライド、キーノートを使用し作成する

4 合同プレゼン

【A】映画からのファッション研究

★ファッションやカルチャー、時代背景を参考にしたい映画を選び、登場人物たちのコーディネート进行分析する

1.映画のスタイリングに関する調査

・ファッション、カルチャー、時代背景を参考とする映画を選び、登場人物のコーディネート进行分析する

それをもとに衣装選び(スタイリング)・撮影場所・背景などを決定し撮影を行う。その結果は考察としてまとめる

・撮影場所・背景・衣装選び(スタイリング)・ヘアメイク・アクセサリー内容やそれにした理由も明記する

2.スタイリング撮影(人物撮り)

・スタイリスト名・モデル名・カメラマン名を明記する

・撮影場所・背景・衣装選び(スタイリング)・ヘアメイク・アクセサリー内容も明記する

【B】アパレル製品の広告研究

★今現在のアパレル広告を調査分析

1.アパレル製品の広告に関する調査

・新聞広告/ポスター/看板 etc.のオフライン広告もしくは Instagram/Web etc.のオンライン広告を 5W1H に沿ってリサーチ

2.広告を打ち出す媒体を決め、ビジュアル撮影を行う

・1 つのアイテム(製品)を選び広告を作成(物撮り)

・作成した広告について 5W1H 概要を説明

【C】進級コースや将来に必要なことを自由研究にてまとめる

1.目的に合わせて現状調査

2.製作物に合わせて実物作品やレポート作成を行う

【評価方法】

S・A・B・C・F 評価 評価基準：学業評価 70% 授業姿勢 30%

主要教材図書
参考図書
その他資料

授業の特徴と担当教員紹介 文化服装学院専任教授 夏目幸恵、徳満真紀・専任講師 澁谷摩耶、佐藤明彦、及川あい
--

記載者氏名 徳満 真紀

2024 年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科 名 ファッション流通科 1 年	単 位	3 単位
科目コード 940000	科目名 企業研修	授業期間	後期集中

担当教員(代表)：夏目 幸恵

共同担当者：

2=佐藤明彦. 3=及川あい. 4=徳満真紀. 5=澁谷摩耶

概要：

日頃の学習を基礎とし、専門職業人を目指すものとしての意識の高揚をはかる。

企業内の実習、見学、講義などを通して接客による消費者ニーズの把握、商品企画、仕入れ、売り場構成、商品構成、販売促進などの仕組みの把握、商品の取り扱い方、在庫管理の方法、社会人のマナー、接客におけるマナー、実務の体験、研修企業先の業態、基本方針などの概要把握を理解し体得する。

導入・企業研修・企業研修報告会資料制作・報告会…45 コマ

【導入】

1. 事前説明会…講義 (1 コマ)

1 エントリーシートの書き方

2 履歴書・自己紹介の書き方

3 メールの書き方

4 コーディネート写真

5 身だしなみについて

6 企業研究

7 職種研究

8 研修レポートの書き方

9 報告会プレゼン資料作り方

2. 事前研修…講義・実習・レポート (1 コマ)

1 研修の目的の理解、

2 マナーとルールの違い

3 第一印象と身だしなみ

4 姿勢、お辞儀、笑顔

5 敬語と言葉遣い

6 企業研修で心がけること

【企業研修・企業研修報告会用資料制作・企業研修報告会】…実習・レポート・プレゼン 43 コマ

1. 各企業先に現場実習 (土日含む 15 日間で 10 日間) 1 日 8 時間程度勤務

2. 企業研修後、報告レポート提出

3. 企業からの学生へフィードバック評価

4. パワーポイントでのプレゼンテーション資料と原稿指導

5. 自由研究と合同のクラス内での報告会

6. 代表者全体報告会

【評価方法】

1. 成績評価…S・A・B・C・F 評価

2. 評価基準 学業評価 50% 授業姿勢…50%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 研修用プリント配付

授業の特徴

担当教員紹介 文化服装学院 専任教授 夏目幸恵、徳満真紀／文化服装学院 専任講師 澁谷摩耶、佐藤明彦、及川あい

記載者氏名 徳満真紀

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RB1	科 名	ファッション流通科1年	単 位	1 単位
科目コード		科目名	キャリア開発	授業期間	通年

担当教員(代表)： 小林章子	共同担当者：
----------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】 ・就職活動の流れや活動するための必要な知識を得る。 ・自己分析、企業研究など、就職活動に向けた準備と心構えを行う。
--

【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
・働くとは？ファッションを仕事にすること	講義・ワーク	1
・第一印象と相互理解	講義・ワーク	1
・就職活動の流れとインターンシップの重要性	講義・ワーク	1
・自己分析	講義・ワーク	2
・企業、職種研究	講義・ワーク	1
・長所・自己PR	講義・ワーク	1
・学生時代に力を入れたこと	講義・ワーク	1
・志望動機	講義・ワーク	1
・履歴書作成	講義・ワーク	2
・面接対策	講義・ロールプレイング	2
・就職活動のマナー	講義・ワーク	1

【評価方法】 S～C・F評価 評価基準 学業評価50%：提出物、履歴書、模擬面接、 授業姿勢50%：出席状況、授業に対する参加度による総合評価
--

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

授業の特徴と担当教員紹介 アパレル企業での採用・教育の業務経験をもとに、就職活動の流れや活動するための必要な知識、自己分析、企業研究、心構えなどをワークやディスカッションを交えながら指導。

記載者氏名 小林章子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科 名 ファッション流通科 1 年	単 位	2 単位
科目コード	科目名 特別講義 I	授業期間	通年

担当教員(代表)：夏目幸恵
共同担当者： 2=佐藤明. 3=及川. 4=徳満. 5=澁谷

【授業概要、到達目標・レベル設定】

レギュラー授業に含まれない人材育成のために、講義をはじめファッション流通を学ぶ上で、今後に役立つ知識を習得する。ファッション流通業における経営、仕入れや販売、ディスプレイ、スタイリング、ヘアメイク、販売促進・PRなどビジネスにおける情報活用の重要性が高まっている現状において、専門科目における情報収集・分析のスキルとは別に、市場や展示会などの見学を通して、ファッション情報に関する見聞を広げる。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、

方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、

他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ビジネスマナー I	16	起業・経営について
2	有意義な学生生活のために	17	SNS の運用について
3	ファッションの魅力/ファッション業界の魅力	18	著作権と知的財産
4	コレクションの世界	19	骨格診断スタイル
5	チームビルディング	20	職種研究Ⅲ
6	プロポーション美学演習「正しい姿勢と歩き方」	21	SDGs について
7	職種研究 I	22	生産管理機器見学説明
8	職種研究 II	23	服飾解剖学 I 「人体観察」(シルエット撮影)
9	カメラワーク I (物撮り編)	24	服飾解剖学 II 「人体と頭部について」
10	カメラワーク II (人物編)	25	舞台衣装見学 I
11	ファッション業界におけるホスピタリティマインドとは	26	美術館見学 I
12	EC サイト運営について	27	美術館見学 II
13	ブランディングについて①	28	美術館見学Ⅲ
14	アップサイクルについて①	29	
15	アップサイクルについて②	30	

【評価方法】

履修認定 (P 表示) 評価基準 : 学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

専門分野の講義では、ファッション流通分野でスタイリスト・バイヤー・プレス・販売・モデルなど現在活躍されている方々を招き授業展開。

記載者氏名 澁谷 摩耶